

事例紹介

大阪府高槻市立 北日吉台小学校

学校で習熟、家庭で自主学習！

～地域と連携した特色ある学校づくり～

高槻市立北日吉台小学校では、eライブラリを校内でのプリントやドリル利用の他に、『地域と連携した特色ある学校づくり』の一環として、家庭学習サービスを利用しています。



授業 解説教材 + ドリルでまとめ

● 自分に合った学習スタイルでまとめよう！

5年生社会「情報化社会とわたしたちの生活」の授業では、テストに向けて、eライブラリで既習内容についてまとめていきました。

解説教材を見ながらまとめたり、ドリル問題で自分の理解度を確認したり、百科事典から調べたり、それらの方法を組み合わせ確認するなど、学習方法は子どもたち自身で決めていきます。

「まとめたい子はまとめる、練習問題をしたい子はドリルをする」というように、**子どもたちが自分のペースで、自分に合った学習スタイルを選んで**進めていきます。



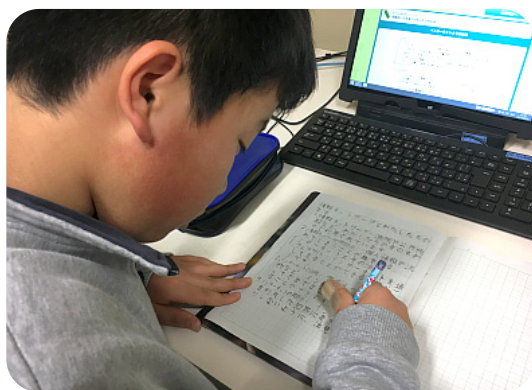
▲ 解説教材やドリルでまとめています

● 解説教材をノートに写して

解説教材を使っている子どもは、eライブラリから同単元の解説教材を開くと、自分のノートに要点を書き写しながらまとめていました。

普段からノート指導を受けているため、子どもたちは赤えんぴつなどを使いながら、見やすくする工夫をしてまとめていきます。

解説教材をそのまま書き写すだけでなく、**ポイントとなる部分をしっかり確認しながら、自分の言葉でまとめている姿**も見られました。

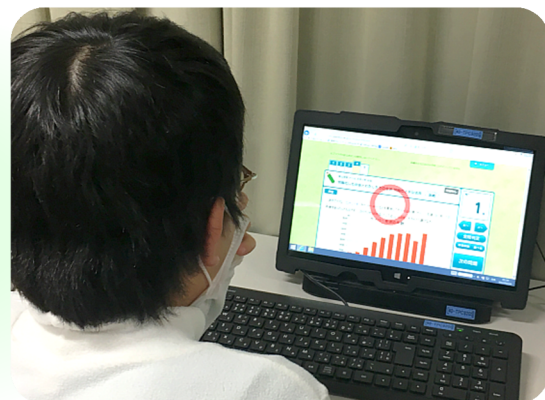


● ドリルで練習問題に挑戦！

ドリルで問題を解いて確認をしている子どもは、自分で教材や出題レベルを選んで習熟を図っています。

ただ問題を解くだけでなく、**間違えた問題は解答解説を見てノートに書き写したり、ポイントとなる部分をノートにまとめたり**している様子も見られました。

また、授業の前半では解説教材の内容をノートにまとめ、後半ではドリルを使って問題に挑戦している子どもも多く見られます。子どもたちは限られた時間の中で自ら学び、習得しようとして一生懸命学習していました。



北日吉台小学校は平成28年度より、「地域と連携した特色ある学校づくり推進事業」の1つとして、eライブラリの家庭学習サービスを利用し、全校児童にIDカードを配布して活用を呼びかけています。

● 学校だよりで繰り返し案内

北日吉台小学校では、夏休み前に家庭学習用のIDカードを配布してから、夏休み号や夏休み明けの9月号、そして冬休み前など、学校だよりの中で繰り返し活用を呼びかけています。

「一度案内しただけでは利用は広がっていきません。**繰り返し案内**し、一人でも多くのご家庭に知ってもらって、使って欲しいと思っています」と服部校長先生。

学校だよりの中の「校長室より」でも、家庭学習の必要性を勉強のコツなどと一緒に紹介しています。

校長室より
～地域と連携した特色ある学校づくり～

家庭学習の充実

◆地域と連携した特色ある学校づくり～

◆家庭学習の充実

◆ドリル (単元学習) → 毎日学習すると 画面の解が育つよ!

◆解説教材 学習ポイント確認 → 確認問題 でチェック

◆楽しいコンテンツ → いろいろカード帳 辞書やチャレンジ 対戦! マラソクイズ

◆家庭学習のめやす

1年	10分	4年	40分
2年	20分	5年	50分
3年	30分	6年	60分

自分のペースとコツを把握して がんばりましょう!

● 保護者・地域体験会の実施

1月には授業参観とあわせて、全学年の希望者を対象に、eライブラリの保護者・地域体験会を実施しました。

当日は多くの保護者や地域の方々が参加され、体験しながら使い方を覚えていきました。夢中になって問題に取り組んだり、講師に質問をしたりと、活気ある体験会になりました。

参加された保護者からは「**実際に触ってみると思っていた以上に良いものだったので、家でも子どもと一緒に使っていくたい**」という声が多く聞かれたそうです。

こうした学校での取組の成果もあり、活用も少しずつ広まっているそうです。



▲ 保護者・地域体験会の様子

●○家庭学習を使っている子どもたちの感想○●

- たのしく勉強できていいから使っている。またやろうと思う。
- きらいな教科も楽しく学習できる。タブレットを持って行き、おじいちゃんといろいろカード帳ができてとても楽しい。マラソクイズで7位になって、うれしかった。
- テストのとき、テスト勉強として使ったら**テストの点数が上がった**。
- たのしく勉強できるので**やる気が出る**。復習などに便利。
- **テスト感覚**で楽しめておもしろい。勉強になり、テストで役に立った。

首席 下西 靖志 先生のお話



下西 靖志 先生

eライブラリはテスト前にドリルや解説教材を使って、**子どもたち自身でまとめて復習する補助教材**として利用したり、家庭学習としてプリント配布をして利用したりしています。eライブラリは子どもたちが**自分のペースで学習**できるため、子どもたち一人ひとりに合わせた学習ができると感じています。

また、本校では百科事典も契約しており、理科の教科書の内容からリンクさせて動画などをみせることができ、**子どもたちの「見たい」「知りたい」に対応**しているよさがあり、理科への興味関心が高まっています。

パソコンでの学習を楽しみにしている児童もあり、今後も子どもたちの意欲を更に高めながら、多くの学年で活用を広げていきたいと考えています。